

7月22日(木・祝)開催  
◎第3149回例会 単独例会  
布引支部企画/海の日を歩こう!

「明石・江井ヶ島の今昔を訪ねる」

布引支部 森國 敏子

神戸っ子が昔から親しんで来たアウトドアスポーツと言えば、六甲山地のハイキングと須磨や舞子浜での海水浴だったですね！山歩きも大好きですが、水に戯れるのも大好きな生粋の神戸っ子、今はヒヨコ布引支部(古参?)乙女隊メンバーの一人です！！海岸での水遊びを期待し、今回の企画に飛びついて参加させていただきました。



出発前のミーティング模様！

集合は山陽電鉄の江井ヶ島駅。7月の前半は、曇りか雨のスッキリしない天気が続いていましたが、後半に入ると、連日猛暑の真夏日に一変しました。当日も気温は朝から30度を超えていると思われるほどで、海岸に平行して付けられている「浜の散歩道」に出るまでの車道歩きだけで、大粒の汗が首筋を流れ出ていました。



新旧布引乙女隊の3人 向かって左端が筆者！



出発に先立ちスタート地点で記念写真！

「浜の散歩道」はいただいた資料に～サイクリングロードも兼ねている～と書かれていましたが、～人も歩ける遊歩道を兼ねている～と書いた方が正しいのでは？と思うほど単調なコンクリートロードで、江井ヶ島から明石まで約8キロ。青い海と白い砂浜。そして、紺碧の空とヤシの木が立ち並ぶ南国ムード漂う風景とは裏腹に・・・この暑さで8キロも歩けるの？熱中症になっちゃう！！・・・と歩く前から不安になっていると、吉野会長が「この暑さで熱中症でもなられたら大変なので、適当な所でショートカットし、最寄りの駅へ逃げることにしましょう！」と言ってくれたのでとりあえずは一安心！ さあ出発です。



南国ムード漂う江井ヶ島海岸





淡路島遠望

ハマエンドウ



このロードは、明石海峡大橋や淡路島を望む風光明媚を楽しむだけでなく、砂浜に咲く植物やウミガメの産卵地などの見学。又、明石原人の腰骨出土やアカシソウの化石発掘地などの歴史地としても有名で、のんびり歩きを楽しむことの出来るコースと、資料を見ればそう書いてありますが、何分にも標高たったの3.6メートルロードです！この暑さでは、



明石原人腰骨発見地の説明板



富士山はこの標高の 1,049 倍！！



アカシソウ化石発見地でもうグッタリです！！

ゆっくりどころか、ぐったり歩きで、本日予定コースの約半分を歩いた「八木遺跡公園」で海岸歩きは終了されました。



美しく整備された八木遺跡公園

公園でしばしの休憩をした後、江井島から2駅戻った山陽電鉄藤江駅まで歩き、そこで解散。数名の方はお帰りになられたのですが、久しぶりに参加されたMさんの提案で「舞子公園でゆっくり昼食を！」に14名の方が賛同。駅ビルにあるスーパーで思い思いの昼食の品を調達し、だ～れもない広々とした涼しい公園で、思いっきり昼食パーティを楽しむことの出来た「海の日」でした。



写真提供/松本 良一・吉野 宏

天候 快晴

参加者 20名